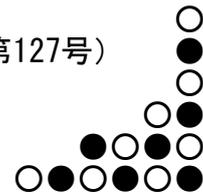


げんけん マンスリーレポート No. 2023-12 (第127号)

発信元：東京都市大学 原子力研究所
<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/>
発信日：2023/12/1



こんにちは。原子力研究所です。

今回は、11月15日に実施した6研究室合同発表会について紹介します。
原研の3つの研究室と、世田谷を拠点とする原子力安全工学科の研究室のうち3つの研究室で合同の発表会を年に1回開催しています。異なる分野の研究室同士で、どのような研究を行っているか、互いに発表し、質疑を通して理解を深める場となっています。幹事研究室を輪番で決めており、その研究室のまとめ役の学生を中心に各研究室との連絡調整を行い、発表会当日もその学生を中心に、学生が座長を務めながら進行していきます。教員は後ろの方でそれを見守りつつ、専用のTeamsにて、質問やコメントを発表した学生に示すという形で参加します。学生同士で主体的に運営する場を設定することで成長を促す効果があると期待しています。

【原研の研究室】<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/guide/lab/>

★トピックス

- ・2023年8月22日(火) リコチャレ 実験室見学会 を開催しました。

https://www.jaif.or.jp/cms_admin/wp-content/uploads/2023/04/rikochallengeTCU.pdf

★利用実績(11月)

- ・放射線業務従事等登録数；業務従事者：68名、指定従事者：56名
- ・一時立入者数(のべ人数)：26名

★主なスケジュール

11月(実績)

- 4日(土)、5日(日) 学園祭@SC
- 7日(火) 原子力規制庁 日常検査
- 9日(木) 日本原子力学会 関東・甲越支部 若手研究者技術者発表討論会
- 11日(土) 大学院中間発表会@SC
- 12日(日) 日本原子力学会 関東・甲越支部
やまなしサイエンス祭り
(青少年のための科学の祭典2023 山梨大会) 出展助勢
- 15日(水) 6研究室合同ゼミ@SC
- 16日(木) 所内・管理室会議
- 17日(金) 原子力規制庁 日常検査
- 18日(土) 電気設備点検

12月(予定)

- 3日(日) 王禅寺アートフェスティバル@王禅寺中央中学校・小学校交流棟 出展
- 8日(金) 第13回げんけんセミナー「廃止措置と施設の活用について考える」(2)

13日(水)、14日(木)、21日(木) 川崎市立南菅小学校にて科学体験教室

21日(木) 所内・管理室会議

※月内に1度程度、原子力規制庁(NRA)の日常検査(フリーアクセス)の実施

- ◆書式類のページ
<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/guide/format/>
- ◆外部との共同研究/受託研究
<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/guide/history/external/>
- ◆原研のスタッフ紹介
<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/guide/staff/>
- ◆マンスリーレポートのバックナンバー
<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/category/report/>

【王禅寺発】

原研では原子炉運転当時に原子炉の中性子を利用した様々な研究が行われていました。その中でも中性子放射化分析法による微量元素分析は研究の柱の一つでした。分析対象試料を原子炉内に入れることで中性子を照射し、安定同位体を放射性同位体に変換させます。そしてその放射性同位元素から放出されるガンマ線を測定することで、ごく微量に含まれる元素を定量することができるという手法です。この分析を行うためには、高精度にガンマ線を測定することができる機器が重要になります。原研には大型の遮蔽体が複数あり、それらの中には陸奥鉄を用いたものがあります。陸奥鉄とは、戦前に作られた鉄で、その鉄の中に放射線を出すものがほとんど含まれていないためにこの分析に用いるには非常に適した材料といえます。放射線を遮蔽すると聞くと、分析対象から出てくる放射線が人体に影響しない様に遮蔽することをイメージすると思いますが、ここでは自然界に存在する放射線が分析に影響しない様にするを考えています。それだけ微量な放射線を測定することでごく微量元素分析を可能にしているということになります。ご興味のある方はぜひ実物を見学していただければと思います。

【分析機器・科学機器遺産についての紹介】

<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/category/heritage/>

◇問合せ先

本配信内容についてのお問合せは、以下にお願いいたします。
原子力研究所 羽倉 nhagura[a]tcu.ac.jp

～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆

東京都市大学 原子力研究所 <https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/>

〒215-0013 神奈川県川崎市麻生区王禅寺971番地
TEL 044-966-6131
FAX 044-955-6071

★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★